

2025年度 ニチキッズつるおか駅前保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（土）～1月31日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月28日（土）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	子どもの姿をしっかりと汲み取り、わくわくし、おもいっきり遊び込める計画を立てた。子どもの気持ちに寄り添ってきたことで、安心して過ごせるようにはなったが、安全に楽しめる環境設定が不十分な部分もあった。
子どもの発達援助	個々の家庭環境や発達段階を受けとめ、安心して遊び出せる設定や関わり、食事の提供を心がけた。子ども同士のやり取りを見守り、様子に合わせた仲立ちをした。MTG等を通してよりよい関わりに繋がるよう努めた
保護者に対する支援	明るく前向きな言葉をかけることを意識し、日々の連絡帳等で子どもの様子を伝え合い、成長を喜び合った。ドキュメンテーションや写真等でより園での様子が分かるようにし、一緒に成長を見守り、悩みを共有しながら共に考え、子どもの育ちを大切にした。
保育を支える組織的基盤	職員間で情報交換をすることで子どもの姿をしっかりと捉えることができた。相手の気持ちを尊重し、感謝の気持ちや助け合いの気持ちをもつことで、働きやすく、雰囲気や風通しがよくなるように意識した。

総評
製作だけでなくドキュメンテーションを一緒に掲示したことで、活動の様子や子どもたちの様子を保護者の方に知っていただきながら、一緒に成長の喜びを共感できるようにした。環境設定に関しては課題が残る為、全体MTGやクラスMTGの時間を多く設け、子どもたちが自分で選択し、安心安全に思いっきり活動できる場所を設定できるよう努めていく。行事に関しては、毎年場所の課題があるが、親子で楽しめる行事を来年度も計画していきたい。